

最善美

「最善を尽くせ」
「美しくあれ」

令和5年11月13日(月) 発行責任者：校長 津金光彦

2学期の学習総まとめ「期末テスト」に最善を尽くしました！



11月9日(木)に第2学期期末テストを実施しました。期末テストは、2学期の学習成果を確認する大切なテストになります。結果が返ったら、テストの反省をしっかりと行い、弱点強化や学力向上に努めてほしいと思います。

3年生は、12月6日(水)に実力テストを実施します。私立高校の入試も近づいてきています。また、県立高校の前期選抜まで4ヶ月を切りました。計画的に学習に取り組み、自分の苦手なところを重点的に学習しましょう。1・2年生も12月に実力テストを実施します。毎日の授業や家庭学習にしっかりと取り組み、2学期の学習総仕上げに「最善を尽くし」ましょう！

ふくしま駅伝での「最善を尽くす」を誓って～町選手団結団式で鏡中生決意！

9日(木)、鏡石町健康福祉センター「ほがらかん」において、“第35回ふくしま駅伝 鏡石町選手団 結団式”が行われました。結団式パンフレットに刻まれていた「襷(おもい)を掛けて、飛び出せ、かがみいし！」という言葉が印象的でした。一本の襷には、選手団のメンバーはもちろん、今まで支えてくださったチームスタッフ、コーチ、さらには町民の皆さんの“おもい”が込められていると思います。その“おもい”を確実につなげ、晩秋のふくしま路を駆け抜けてほしいと思います。なお、本校からエントリーされている選手については、10日(金)付アップの本校ホームページをご覧ください。



受験期の今だからこそ見つめたい進路の意味

受験期においては、「面接」＝「受験のため」「受験の道具」と考えてしまうと思います。しかし、面接によって今後社会の中で生きるために「**当たり前**のことが**当たり前**にできる」ことを学ぶ、大切な時期なのではないでしょうか。以前、公共職業安定所(ハローワーク)の方からお話を聞く機会がありました。ぜひ参考にさせていただきたい内容がありますので、紹介します。

現在中卒の求人はほとんどなく、ハローワークを通しての就職は本当にきびしい！！
そこで、中学生に伝えてほしいことは、次の3点である。

- ① 中卒での就職は厳しい状況にある。高卒の資格を取る方が賢明である。
高卒での求人は近年増加傾向にあり、就職率も高くなっている。
- ② 進学できないなら、就職すればいいという気持ちは甘い。
安易に就職すればよいという考えは改めてほしい。
- ③ 家庭・学校ともに、生徒に対するマナー指導の徹底をお願いしたい。



あいさつ・返事ができない生徒は社会に通用しない。就職面接で最も大切なことはあいさつと返事である。(企業側との面接でもあいさつ・返事ができないと ➡ コミュニケーション能力がない ➡ やる気がない ➡ 不採用 となるケースが多いそうです。)

受験とは自分の進路を切り拓くことでもあり、社会に認められる人間としての価値を高める第一歩でもあります。長い人生の中で、誰もが通り抜ける受験の経験は、必ず役立つ時がきます。